

指導部だより

指導部高等学校教育指導課 指導主事 小泉 博紀

平成 28 年 12 月 21 日の中央教育審議会答申を受け、平成 29 年 3 月 31 日付で、文部科学省から学校教育法施行規則の一部を改正する省令の制定並びに幼稚園教育要領の全部を改正する告示、小学校学習指導要領の全部を改正する告示及び中学校学習指導要領の全部を改正する告示等が公示されました。「小学校及び、中学校学習指導要領の改訂」では、日常生活等から問題を見いだす活動の充実によりさらに学習の質を向上させることや、必要なデータを収集・分析し、その傾向を踏まえて課題を解決するための統計教育の充実を図ること、小中・中高といった学校段階間の円滑な接続や教科等横断的な学習を重視することなどがポイントとして挙げられています。

また、平成 29 年 5 月 16 日付で、「『大学入学共通テスト（仮称）』実施方針（案）」が通知されました。「大学入学共通テスト（仮称）」に関しては、変数の設定、またそれをを用いてどのように関数として表現・処理していくかなど、受験者の主体的な思考力を問う問題、互いの考えを比較・評価し考え方を広げたり深めたりする力を問う問題、日常生活の問題を題材とし、事象の特徴を捉えて数学的な表現を用いて表現する力（事象を数学化する力）、数学化された問題を解決するための見通しを立てる力（構想力）、解決過程を振り返り、得られた結果を元の事象に戻してその意味を考える力を問う問題など「学びに向かう力、人間性」「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の資質・能力の三つの柱が重要になります。

今年度中には、高等学校学習指導要領の改訂について告示されます。東京都では、次期学習指導要領を見据えて、教育研究員のテーマを「新しい時代に求められる『思考力・判断力・表現力等』を高めるための授業改善」とし、思考力・判断力・表現力等を育むとともに、人間関係を築き、協働して課題を解決する力を身に付けさせるため、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善について研究・開発を進めていきます。また、研究開発委員会のテーマを「各教科における『深い学び』を実現するための教材の開発」とし、習得・活用・探究という学びの過程を意識し、「見方・考え方」について研究するとともに、単元や題材のまとまりの中で指導内容を関連付け、学習活動の質を高め個々の能力を最大限に伸ばすための指導方法及び教材開発を行います。

教育研究員・研究開発委員会のほか、探究活動を重視した理数アカデミー校、理数イノベーション校、理数研究校のそれぞれの取組や理数研究ラボ（仮称）の大学等の研究施設で行う高度な研究活動は、文部科学省が進めている「高大接続システム改革」にもつながる取組であり、今後の高等学校数学教育の動向に即するところです。

都数研の皆様にも、学習指導要領に係る改訂の基本的な考え方や育成すべき資質能力について理解を深めて頂くとともに、今後の活動を通して、東京都の教育をさらに魅力ある充実したものにしていただくことを期待しています。

東京都教職員研修センターだより

研修部専門教育向上課 指導主事 大塚朝実

教職員研修センターでは、算数・数学に関する研修講座を 11 講座実施し、東京都の算数・数学教育の更なる充実を図っています。以下に高等学校数学に関する研修を紹介します。

研修名【数学ⅠB】

「生徒の学習意欲を高める高等学校数学の授業づくり」
数学的活動について理解を深め、生徒の学習意欲を高めるための授業づくりを学びます。

第 1・2 回 8 月 2 日(水)午前・午後 <講義・演習>
教職員研修センター

第 3 回 9 月～11 月 午後 <授業研究>

研修名【数学ⅡB】

「生徒の学力定着を図る高等学校数学の指導の充実」
生徒の学力の定着を図るための高等学校数学の指導力の向上を図ります。

第 1・2 回 7 月 25 日(火)午前・午後 <講義・演習>
教職員研修センター

第 3 回 9 月～11 月 <所属校における実践研修>

研修名【数学ⅡC】都数研との連携研修

「高等学校数学に関する授業研究」
学習指導要領の目標を踏まえた多様な生徒の実態に対応した授業展開や指導の工夫について学び、指導力の向上を図ります。

第 1 回 6 月 5 日(月)午後 <授業研究>
都立練馬工業高等学校

第 2 回 7 月 6 日(木)午後 <講義・演習>
千代田区立九段中等教育学校

第 3 回 11 月 16 日(木)午後 <授業研究>
都立南多摩中等教育学校

研修名【進学指導Ⅲ】

「大学への進学指導を重視した指導の工夫」
都立高校改革推進計画における「進学指導の充実」を踏まえ、大学入試の現状と課題について学び、進学指導を重視した実践的な指導力を高めます。

第 1 回 6 月 29 日(木) 午後 <講義・演習>
第 2 回 9 月～11 月 午後 <授業研究>

受入れ人数に余裕のある講座においては、追加募集を行うことがあります。詳細は、マイ・キャリア・ノートを御覧ください。

「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善及び必要な方策等について（答申）（平成 28 年 12 月）」によると、算数・数学においては、小・中・高等学校教育を通じて、日常生活や社会の事象や数学の事象から問題を見いだし主体的に取り組む数学的活動の充実を図ることとされています。また、数学的な見方・考え方を働かせ、本質を明らかにするなどの数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指すことと示されています。

今年度は特に、高等学校においては、学習指導要領等改訂のポイントや数学的活動について一層の理解を深める研修を実施します。研修センターの研修を活用していただき、生徒の一層の学力向上等につなげていただくことを期待しています。